

↓5月18(水)、シアトル日本人バプテスト教会牧師の崎山幸男先生と奥様、滋賀で伝道されておられる

2011年5月19日発行

教会通信

2011年度14号

広島平和キリスト



アンディー先生、そして佐久の教会のロバーツ先生、錦織バプテスト教会の藤岡荘一先生がたくさん野菜を持っいらっしゃいました。



↓18日午前中、水筒を持って裏山登山。なかなか険しい山。山頂到着。後は園バス下山しました。

上の写真で右から3人目は、ロバーツ先生です。日本語、とても上手です。一番初めに気仙沼に来た時、帰りの分のガソリンを満タンにしてくださいました。おかげで東京まで一気に帰ることができました。2回目の時もお会いしましたが、今回で3回目でしょうか。1.5t車の荷台に大きな箱を載せて、野菜を運んでおられます(写真左)。その箱は手作りです。立派な保冷車になっています。箱の壁の厚さは、10センチはあるでしょうか。5ミリと9ミリのベニヤを使って、空間が断熱の働きをしています。しかも、灯油に使うタンクごと凍らせて、保冷剤にされています。2日



おられました。さぞ大先生です。日本語、とても上手です。一番初めに気仙沼に来た時、帰りの分のガソリンを満タンにしてくださいました。おかげで東京まで一気に帰ることができました。2回目の時もお会いしましたが、今回で3回目でしょうか。1.5t車の荷台に大きな箱を載せて、野菜を運んでおられます(写真左)。その箱は手作りです。立派な保冷車になっています。箱の壁の厚さは、10センチはあるでしょうか。5ミリと9ミリのベニヤを使って、空間が断熱の働きをしています。しかも、灯油に使うタンクごと凍らせて、保冷剤にされています。2日



↑愛耕幼稚園園庭の遊具で遊ぶ子どもたち。広い園庭で、みんなが登園するまで遊びます。



↑19日、幼稚園ではお誕生会が開かれました。園児は、95名、5月生まれは15名とのことです。おうちの方々がカレーライスを作ってくださいました。↓19日、「ピースジャム」という団体の方が園児にクッキーを持ってきて下さいました。今日は、救援物資の野菜セットとクッキーのお持ち帰り。20名以上の子どもが被災のため転園してきました。慣れるのに大変なことでしょう。



↑足利英紀さん、「信仰、希望、愛が一番大事で、信仰持ってから立ち直りが早くなった。」と言われておられました。アロオカナという青みがかった卵を下さいました。

